

管内のいちおしスポット

八溝山

■ 茨城森林管理署 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/ibaraki/index.html>
 〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-7
 TEL:029(243)7211(代表) FAX:029(243)7125



八溝山展望台

茨城、福島、栃木の三県にまたがるようにそびえる八溝山（標高1022㍎）は茨城県内最高峰であり、八方に深く谷が刻まれているところにその名は由来すると言われてい

ます。山頂には展望台があり、高さ16.5㍎、城をかたどった造りです。ここからは阿武隈高地をはじめとして磐梯山、奥日光、那須連山などの山々を望むことができ、良く晴れた日には遠く富士山が見えることもあり、雄大な眺望を満喫できます。



八溝嶺神社

八溝山は古くから修験の山として崇められており、山頂付近には日本武尊（倭建命）が八溝山に立てこもる賊を討ち、大己貴命（おおなむちのみこと）、事代主命（ことしろぬしのみこと）を祀ったのが起源と伝えられる八溝嶺神社があり、中腹には白鳳年間（7世紀後半）に修験道の開祖である役小角（えんのおづぬ）が創建したと伝えられる日輪寺があります。日輪寺は開山後廃寺となっていましたが、大同2年（807年）に弘法大師空海が自ら刻んだ十一面観世音の霊像を本尊として再興され、永延2年（989年）には観音霊場のひとつとなりました。その後平安から鎌倉にかけて修験者など行者を中心に霊場化し、特に鎌倉時代からは板

東33観音霊場の第21番札所として不動の信仰を得ることとなりました。

八溝山は清らかな水と豊かな緑に恵まれた自然の宝庫でもあります。山頂付近に広がる100～200年生のブナ、ミズナラ等の原生林は、八溝山冷温帯性植物群落保護林となっており、周辺を含めて奥久慈県立自然公園に指定されています。

また、南麓に位置する国有林を含む約730㍎が「八溝水源の森」として水源かん養保安林に指定されており、生活用水や農業用水を供給しています。特に八合目付近には「名水百選」のひとつに選ばれた八溝川湧水群があり、「金性水」「銀性水」「白毛水」「龍毛水」「鉄水」と呼ばれる五水は、水戸藩第二代藩主水戸光圀公が命名したと言われています。光圀公はこの中でも「金性水」を賛美したとのこと



日輪寺



八溝川湧水群

■ ■ 編 発
 F T 行
 A E 集
 X L 所
 (0 0 総
 2 2 関
 7 7 東
)) 森
 2 2 林
 3 3 局
 0 0 管
 . . 理
 1 1 課
 3 3 務
 9 9 林
 3 8 管
 理
 課

八溝山は県内有数の観光地で、平成23年に公式認定を受けた茨城県北ジオパークの地形や地層を観察できる場所として「八溝ジオサイト」にも設定されており、多くのハイカーや家族連れが訪れ、湧水群では水を汲む人が列を作ったり、天然林を散策する姿が見られます。

春には新緑を、秋には紅葉が楽しめる「ふれあいの森遊歩道」が整備されていてハイキングも楽しめますし、山頂まで舗装された林道も通じており、車で一気に山頂まで上がることもできます。

自然、歴史、文化あふれる八溝山に是非一度お出かけになってみてはいかがでしょうか。

（茨城森林管理署 広報公聴連絡官 紺野久也）